



海老沼小だより

～ かしこく やさしく たくましく生き抜く子
笑顔と歌声あふれる学校 ～

7月号

平成30年6月29日

さいたま市立海老沼小学校

海老沼小 39歳のお誕生日 おめでとう
これから、100歳目指して、ずっとがんばってください 6年生より

校長 森 裕子

6月は、気温がそう高くない日に6年生を筆頭に各学年がプール開きをし、気温が上がらず入れなくて残念、という日も何日かありました。が、下旬になって、真夏日が連続し、今年も猛暑になりそうな気配です。7月を迎えると、「もうすぐ夏休み！」楽しい計画が話題に上ります。いえ、その前に5年生は、初めての宿泊学習「館岩自然の教室」があり、8日から2泊3日で行かれます。今、クラス・学年をあげての準備が大詰めです。1学期もあとわずかですが、最後までしっかりと学校生活を送り、全員が無事に終了し、心置きなく夏休みを迎えてほしいと願っています。

7月1日は、海老沼小学校の開校記念日です。昨年は、学校だよりを書くにあたって、開校当時のことをいろいろ調べてみて、本校が地域に大きな期待と支援を受けて、誕生していったことがわかりました。その話は、今年度になってからも聞く機会があって、「地域の海老沼小への思いは40年近く経った今でも、全く変わっていない。地域の人達は皆、海老沼小のことが大好きでいつも気にしているよ。」と教えていただきました。それは、毎日の交通指導や防犯ボランティア、飼育ボランティア、読み聞かせボランティア、PTAの方々による活発な活動、また、学校評議員、各自治会、青少年育成会、民生委員の皆様方から寄せられる本校の教育活動への大きな関心及び支援からも感じており、本当に感謝に堪えません。このことにつきましては、折に触れ子ども達の元気ががんばる姿をご覧いただき、教育活動の成果をもってお返しできるようにと常に肝に銘じております。



さて、開校記念日に際し、6年生にアンケートに答えてもらいました。まず、6年生100余名に「あなたは、海老沼小が好きですか」と質問したところ、8割以上が「好き」と回答し、「ふつう」という回答が数名、「嫌い」と回答した児童は0でした。また、「海老沼小のどんなところが好き？」「自慢できるところは？」という質問は、記述式でしたが一人でいくつも書いてくれていて、何も書いていない児童は全くいませんでした。さて、最も多かった回答のベスト3は何でしょうか。

第1位・・・みんな仲がいい。違う学年でも仲がいい。いじめがない。みんな優しくよく協力する
児童間の人間関係が良好だということをはとんどの6年生が書いていました。

第2位・・・あいさつをしっかりとしたり、ルールを守ったり、委員会や係の活動を笑顔や元気でがんばる子ども達ばかり。 海老沼小の児童のすばらしさがたくさん出ました。

第3位・・・自然がゆたかなビオトープがある。いつも花壇にきれいな花が咲いている。魚やうさぎを飼っている。木々の緑がきれいで癒される。 自然の美しさや生き物への慈愛に満ちたまなざしなど、なんと心がゆたかな子ども達でしょう。担当の教員はこれを知って、今、めだか一匹になってしまったビオトープの活性化について改めてはりきっています。花壇の花はPTAの方々の活動の賜物、木々の手入れは本校職員の校務員さん、うさぎや魚の世話は児童委員会とそれを支えるボランティアさんや先生方の支援、いろんな方々の思いや努力が確実に子ども達のゆたかな心を育てていたことを本当にうれしく思います。この他、次いで多かったのは、給食がおいしい 「超」を吹き出して付けているものあり。セレクトのアイスが3種類 他校は2種類という情報をきいたのでしょうか。歌が合唱部をはじめみんな上手 私もそう思います。 駅伝など運動がさかん 海老沼の伝統ですね。 校庭がすぐに乾いて使える 神様からの贈り物かも。 先生がいい うれしいですね。 校長先生をはじめとして とつけてくれた子が一人！ 話しやすい先生ばかり 楽しい先生がたくさん 教え方とかうまくて信頼できる 子ども思い わかってくれてありがとう！

そして、最後に39歳になる海老沼小へのメッセージをききました。

今まで6年間ありがとう 海老沼小大好き これからもずっとがんばってね

なんと、6年生全員がこういった言葉を書いてくれました！すばらしい子どもたちのお陰で、海老沼小は100年経っても「大好きな学校」として在り続けるでしょう。海老沼小を大事に思ってくださいる保護者、地域の皆様にも心より御礼申し上げ、今後も引き続きよろしくお願いたします。